

# 地域かわら版

地域がつながるフリーペーパー

No.  
24

## 特集

今回のテーマは " 開放性 "

オープンな活動、場所、団体などたくさんの笑顔が生まれる  
日野の素敵な取組みを紹介します



## TOPIC

第1回地域懇談会

**みんなで創る地域の居場所！**

～あなたにとっての居場所とは？～を開催しました！

**コミュニティ勉強会と第2回地域懇談会**を開催します！

8 中学校地区の取組みの紹介

- |           |               |
|-----------|---------------|
| 一 中 地 区   | 下田自治会         |
| 二 中 地 区   | 黒川かわせみサロン     |
| 七 生 中 地 区 | ぬくもりテラス       |
| 三 中 地 区   | ゆざわ・ここからネット   |
| 四 中 地 区   | ふらっと寄れる地区センター |
| 三 沢 中 地 区 | せせらぎ農園        |
| 大坂上中地区    | あったカフェ        |
| 平 山 中 地 区 | 西宮下自治会        |

平成30年度 第1回地域懇談会を開催しました

## みんなで創る地域の居場所！

～あなたにとっての居場所とは？～

**今**回のテーマは、昨年度に引き続き、居場所づくりでした。6月16日から7月21日の間、全8中学校区で開催し、計398人もの方にご参加いただきました。

顔ぶれは、小学生・大学生・自治会長・様々な団体に活動されている方など多彩です。

これまでの地域懇談会で、皆さんと一緒に考え、見えてきた課題は、つながりの希薄化でした。つながりのきっかけとなる居場所について、一人ひとりが地域にどんな居場所を持っているのか、なぜそこが居場所になっているのか、皆さんと一緒に考えてみました。

**小**学生から大学生まで、若い世代の参加が多く、子どもや学生から、**居場所を通じた「人のあたたかさ」**がまちへの愛着につながっていることに気づかされました。



二中地区 会場：カワセミハウス  
子ども達も参加しました。カワセミハウスを居場所として発表する場面では、うるっときてしまいました。

**近**くの地区センターや公園、ふれあいサロン、居酒屋、カフェ、川、用水等。様々な場所が居場所になっていることがわかりました。

そこは**気軽**に行けるとっておきの場所。

そこに行くとおっとできる、仲間に会える、会話と笑顔がある、多世代のつながりが広がる・・・。

自分の家の庭を皆の居場所として使ってもらいたい、そんな意見も出ていました。

**居場所は自分のものであり、みんなのもの**でもあるのですね。

**居**場所があれば、地域の人と人につながりが生まれて暮らしが豊かになると思います。

**共に助け合う気持ち**も生まれると思います。

もっともっと素敵な何かがありそうです。

平成30年12月15日から始まる、第2回地域懇談会も「居場所」をテーマに開催します。

あなたの居場所を一緒に探してみませんか。

# 今、若者は “地域”に何を感じるのか

— 多世代をつなぐこれからの地域づくりのために —

自治会の加入者の減少、少子高齢化、人口減少、また、働き方やライフスタイルが多様化する中、子どもからお年寄りまで、地域の人々がつながり、助け合えるまちづくりは重要な社会課題です。

今、若い学生たちの「地域」への思いが、多世代をつなぐ新しい場を生み出しています。その声に耳を傾け、暮らしの受け皿となる地域づくりを「自分事」としてみませんか。身近な暮らしに目を向け、自分たちの手で、豊かな地域社会を作り出す。活力ある地域の未来像を探ります。地域の暮らしを愛する、多くの方のご参加をお待ちしています！

## プログラム

**第1部** プレゼンテーション  
「地域と大学の連携から生まれたもの」

**第2部** トークセッション  
「若者の思いから見えてくるこれからの地域づくり」

発表 実践女子大学生生活科学部 現代生活学科学学生

ゲスト 日野市内で地域活動を行う大学生 ほか

企画・進行 実践女子大学教授 須賀由紀子



平成 30 年 11 月 24 日 (土) 13:30 ~ 15:30  
(開場 13:00)

会場：実践女子大学 日野キャンパス  
香雪記念館大教室 日野市大坂上4-1-1  
(JR日野駅から徒歩約12分)

参加費：無料 申込み：不要(先着250名)

問合先：実践女子大学生涯学習センター tel. 042-589-1212

日野市企画部地域協働課 tel. 042-581-4112

共催：実践女子大学・日野市



今回は、万願寺駅周辺にある自治会「下田自治会」をご紹介します。下田自治会は、

古くから日野市で暮らしている方達と新しく越してこられた方達がつながることで、災害に強い地域づくりを目指しています。キーワードは「開放性」。新しい人が地域に入りやすくなるよう、自治会活動の敷居を低くするための様々な工夫をされています。

## 自治会に新しい仲間を増やすために

インタビュー

下田自治会長 山口茂樹さん



下田自治会長の山口茂樹さん。山口さんは、九州出身で日野市万願寺に生まれ35年が経ちます。会長のおしごとは、現在7年目（4期目）です。

—下田自治会の課題は、何でしょうか？

—**災害**に強い地域づくりです。下田自治会のある万願寺は、多摩川と浅川の合流点に近く、水害が心配される地域です。もしもの時には地域のつながりが必要です。隣の家に赤ちゃんや寝たきりの高齢者がいることを知らないと、いざという時に助けることができません。

万願寺の地域は、宅地開発が進んでいるため、新しく自治会に入ってきた方が会員の8割を占めていますが、行事への参加も少なく、なかなか地域に入っていきづらい現状があります。そこで、気軽に参加できるお祭りの開催やイベントサポーターの制度を工夫しています。

—**気軽**に参加できるお祭りのために、どのような工夫をされていますか？

—**万願寺**には、介護施設や保育園等の福祉施設がありますが、お祭りで出店してもらっています。介護職員さんがフライドポテトやかき氷を売っていたり、施設利用者の方達を車いすで連れてきてくれます。自治会だけでなく、地域の事業者や商店と一緒にすることで、新たな人とのつながりが生まれています。

—**イベントサポーター**とはどのようなものですか？

—**自治会**の組織に入ることではばられてしまうという懸念や、組長の役がまわってくると負担に感じて脱会してしまう方もいます。この仕組みは、組長の役に対する不安を取り除き、若手の育成をするものです。組長経験者がイベントサポーターとなり、新しく組長になられた方をイベントの企画運営を通じてサポートします。この仕組みは、役員だけでなく、活動を応援してくれる人達を増やしていくことにつながっています。

—これからやってみたいことはありますか？

—**将来**の万願寺を支えることになる中学生や高校生に役割を担ってほしい。そういった場の提供も自治会の役割であると考えています。



**新**しい仲間が増えれば、地域の活動が盛り上がり、地域課題の解決にもつながると思います。

山口さん、お忙しい中お話をいただき、ありがとうございました。



今年度のふれあいフェスタ（夏祭り）では、地域内外から800人の参加があり、大変盛況でした。

### 下田自治会データ

高齢化率：おおよそ18%  
（日野市全体 24.6%）  
全世帯数：400 加入世帯：351



地域の居場所

黒川かわせみサロン



いっしょに歌って楽しむ

黒川地域に気軽にお茶を飲みながらお話ができる場所「黒川かわせみサロン」が立ち上がりました。当初「そんな場所ができるといいなあ」「いつかサロンを開きたい」そんな共通の思いを持つ6名が集まり、サロンの開催に向けて月に一度集まり会議を繰り返すこととなったのです。

初めてのことで悩んでいた私たちに救いの手を差し出してくれたのはボランティアセンターや地域包括支援センター、実践女子大学の学生、老人会、日野市役所の方たちでした。

いろいろなアドバイスをいただき、平成29年9月5日「黒川かわせみサロン」を開催することとなりました。初日にも関わらず、63名のお客様をお迎えすることができ、お手伝いの方をあわせると93名の大盛況の中、「黒川かわせみサロン」は始まったのです。

今年で1周年を迎えることとなりましたが、毎月40～50名の方が集まり、「楽しかった」「ここで会えるのが楽しみ」という言葉がうれしくスタッフも元気をいただいています。ぜひ皆様もお気軽にご参加ください。（高橋）

【黒川かわせみサロン】

- 日 時：毎月第1火曜日 14：00～16：00  
\* 祝日の場合は第2火曜日
- 場 所：日野市立カワセミハウス  
(日野市東豊田3-26-1)
- 内 容：12月はクリスマスギター演奏で楽しみます。
- 参加費：100円（お茶とお菓子代として）
- 問合せ：090-4662-9754（高橋）



# 七生中地区

ぜひお気軽にお越しください！

代表の  
野澤さん



ぬくもりテラスとは



日野平山四丁目アパートの一階にある南平駅西交流センターの一室を使い、今年の五月からぬくもりテラスが始まりました。

地域のぬくもりの場所となるように、悩み事のある方がホッと一息つけるような場所となるように。こんな思いから、月に一度、第四土曜日に開催しています。

南平駅西交流センター運営委員会のみなさんが中心となり、地域包括支援センターすらん・いきいきタウン・かわきたのみなさん、そして、日野市社会福祉協議会（以後、社協）のみなさんたちが協力し、運営しています。

淹れたてのコーヒーとお菓子。そして遊び道具や季節の行事を味わえる取組みなど、その日会ったばかりの人同士が楽しめるような仕掛けが用意されています。

八月はオカリナ奏者のいからしさんをお呼びし、ミニコンサートを行いました。参加された方はオカリナの繊細な音色に聴き入っていました。

顔の見える関係をつくりたい

遠くまで行くことができない、また、これまでサークル活動をしていたが身体的な理由で続けることが難しくなった方などが、気兼ねなく集まれる、ほっとできる場所を作りた。そして、隣近所にいる人の存在を知り、



何かあったときにいつでも助け合える関係を地域につくりたい、との思いからぬくもりテラスは生まれました。子どもから大人まで、障害のある方、認知症の方など、地域には様々な世代、背景をもった方がいます。ぬくもりテラスは、これら多様な地域住民がつながりあう場となることを目指しています。

走りながら形をつくっていく

毎回、今後どういったことをしてみたいか、どんな場であってほしいか、参加者のみなさんから意見を募り、次回の催しの参考にしています。「私たちが考えたことを提供して終わりではなく、参加された方のやってみたいという思いを大切にしています。何もかも計画どおりに進めることはなく、やりながら形をつくっていくばい」と考えています。」と運営委員会代表の野澤さんは言います。地域包括支援センターや社協のみなさんは、参加者の方に声をかけ、暮らしの相談にのります。そして必要な支援をしてくれる機関や行政の関係部署につなぐこともあります。「ぬくもりテラスも自分たちも地域の潤滑油でありたい」とみなさんは言います。

人がゆるやかにつながる場であるぬくもりテラス、少しずつ地域の人たちにとってなくてはならない場となつてゆくことでしょう。

▼ ラダーゲッターゲームをすることも！



## ぬくもりテラス

毎月第4土曜日 13時～17時  
南平駅西交流センター  
(平山4-18-1)にて開催  
お茶代100円

主催 南平駅西交流センター  
運営委員会  
代表 野澤一弘  
(090-4052-5316)



◀ 7月の回では七夕のお願いを短冊に書きました



## 地域リビング「ゆざわ・ここからネット」

ゆざわ・ここからネットとは？

湯沢福祉センター 1 階を利用し、地域にお住まいの高齢者を中心に、誰もが気軽に立ち寄れる交流の場です。

住 所：程久保 8 7 3 番地

湯沢福祉センター内

電 話：5 9 3 - 5 9 5 9

開設時間：火曜日～土曜日 9：00～16：30

(日・月曜日、祝祭日、年末・年始は休館)



写真は平成 3 0 年 9 月 1 日に行われた「湯沢夕涼み会」の様子。当日は 8 0 人を超える参加者が楽しい 1 日を過ごしました。



ゆざわ・ここからネットは、心と体の健康づくりとネットワークづくりを目的に、(公財)社会教育協会 日野社会教育センターが市(高齢福祉課)から受託し、平成 2 0 年 4 月に、湯沢福祉センターでスタートしました。

程久保の山の上にあるこの地域は、待っていてもなかなか人が来てくれる場所ではありません。いかに地域の情報や、健康の情報を発信し、受け取ってもらうか。

いかに来ていただけた方々に楽しんでもらえるかを考え、定例のプログラムと年に 5 回程度の少し大きなイベントを行っています。

今後は地域の団体や個人の方々と一緒に交流を促進するような事業を形にしていきたいと思っています。

テーマは**開放性**！ということで、「旭が丘地区センター」を紹介します。

今年の4月に建て替えが完了した旭が丘地区センターでは「用事があって行く場所」から「誰でも気軽に立ち寄れる場所」を目指しています。

今回は、そのために地域の方々が取り組んでいる新しい取り組みを紹介します。

**旭**が丘地区センターは、平成27年度より地元住民・団体が参加する協議会で多くの議論を経ながら、晩年を旭が丘で過ごした詩人「巽聖歌」の代表作、【たきび】のような暖かいつながりコンセプトに、作られました。

4月1日の開所式の後には満開の桜の中、地元有志によるおひろめ祭りも開催されました。

そんな旭が丘地区センターで行われている新しい取り組みは、移動図書館【ひまわり号】の巡回と、旭が丘にある障害者施設東京光の家が運営するカフェ【カナン】の出張販売です。

公園に面したテラスもあり、本を読みながらおいしいコーヒーを飲むことができます。

また、ひまわり号の訪問に合わせて、地域のボランティアによる絵本の読み聞かせも実施しています。

読み聞かせ用の大きなサイズの絵本も用意しており、子供たちも熱心に読み聞かせに聞き入っています。



場所：旭が丘5-1 旭が丘中央公園内  
ひまわり号巡回およびカフェ開催日：  
毎月第2・4水曜日午前10時から12時まで





# コミュニティガーデン せせらぎ農園

## 三沢中地区

第八小学校地区約 200 世帯の生ごみを毎週回収し、土に還して無農薬・無化学肥料で野菜や花を育てている、地域のみなさんが誰でも作業に参加できる「みんなの庭＝コミュニティガーデン」です。

■ 定例作業日：毎週火・木曜日 9:00～15:00 / 日曜日 10:00～13:00

### 生ごみのリサイクル

1 年間に約 30 トンの生ごみを回収してリサイクルを行っています。回収した生ごみは、農園の土と混ぜてシートを被せておくと、夏季は約 1 か月・冬季は約 3 か月で分解し栄養たっぷりフカフカの土になります。



### みんなで庭づくり

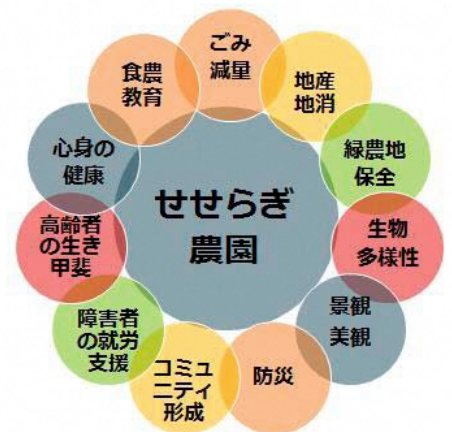
定例作業日に来れば、どなたでも農作業を体験できます。約 50 種類の野菜やハーブ、小麦・大豆・米などをみんなで育て、収穫物は、その日参加したみなさんで平等に分けあっています。

### 食育・環境教育

生ごみを分解する微生物（菌ちゃん）の働きで土が肥沃になり、植物が育ち、その恵みをいただいて生きている人間。そんな「命の循環」を子どもたちに伝えています。



### 地域の居場所



せせらぎ農園には、訪れる人の数だけ来る理由があります。農作業やガーデニングに関心のある人、子育て、定年退職後の楽しみ、大病後のリハビリ、話し相手がほしいなど、理由はさまざまです。でも、一緒に農作業を行い、育てた野菜で同じ釜の飯を食べると、だれでも自然に会話が弾みます。「**子どもから年配の方まで、だれでも気軽に立ちよれる居場所**」それがせせらぎ農園です。

「コミュニティガーデン」とは、住民が主体となり、身近なオープンスペースを美しい庭や畑として管理運営するまちづくり活動です。  
1960年代に欧米の都市部で始まり、社会福祉や地域課題解決を目的として発展し、現在ニューヨークでは800以上のコミュニティガーデンが存在しています。せせらぎ農園も、地域の様々な課題解決のための居場所となっています。

# あったカフェ



介護や福祉は、現代社会において切っても切り離せない問題です。認知症の人やその家族、地域の方が気軽に集い、ゆったりとした時間を過ごせるそんな地域の居場所が「あったカフェ」です。

身近な地域で、もしものとき「頼れる人」「相談ができる人」がいることで得られる「安心感」はかけがえのないものです。認知症の方はもちろん、そのご家族、認知症のことを知りたいと思われる地域の方々、介護や福祉の専門職の方の情報交換の場としても利用されています。

「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」を実現するため、誰もがゆったりと過ごせる…そんな場所を目指していますので、ぜひお気軽に足をお運びください。



△9月26日の3周年記念では  
60名の方を迎えることができました。

## 【あったカフェ】

- 日 時：毎週水曜日 10：00～16：00
- 場 所：日野市栄町2-17-1  
都営栄町二丁目アパート2号棟1階
- 入館料：100円（コーヒーまたは健康茶つき）
- 問合せ先：042-582-0311



# 西宮下自治会

西宮下自治会は西平山の一部と東平山の一部からなる自治会で、約260世帯が会員です。

区画整理事業が進んでいる地域で、住民の出入りが盛んに行われています。

西宮下自治会の特徴は、各部が活発に活動し、それぞれ事業を行っていることです。

場所：西平山1丁目の一部  
東平山1丁目～3丁目の一部  
会員世帯：約260世帯



写真は、平成29年度「みんなで一緒に自治会まつり」の芋ほりの様子です。

## 西

宮下自治会には、親睦部、防災部、福祉部、環境部、まちづくり部の各部と**子ども会**があり、親睦部はハイキングやブルーベリー摘み、防災部は防災訓練や年末パトロールなど、各部がそれぞれ事業を企画し、自治会員に**楽しさ**や**情報**を提供しています。

子どもや高齢者も参加できそうな、楽しそうなイベントがいっぱいです。

イベントを行うことは、楽しさだけでなく、**普段話したことがない人と話をするきっかけ**であったり、子どもと高齢者が一緒にイベントを楽しむことで**世代間交流**に繋がったりと、メリットがたくさんあります。

一方、西宮下自治会の地域は、現在、区画整理が行われ、以前から住んでいる世帯が転居し、新しい世帯が住みはじめています。

新しく入ってこられた世帯の方々も積極的にイベントに参加していて、自治会にも新しい風が吹き始めています。

西宮下自治会は、会員相互の親睦を図りながら、安全で安心して暮らすことができる、共助による地域づくりを目指して活動を続けています。

# 平成 30 年度第 2 回地域懇談会の参加者募集!

## 多世代をつなぐ居場所を考えよう

◆まさに、地域での居場所づくりに取り組んでいる団体もあれば、地域での居場所を欲している人もいます。今回の地域懇談会は、様々な主体が「居場所を創ろう(欲しい)」という掛け声のもと、それぞれが実現のために意見を交わし、無理なくできることを持ち寄る場です。

「三人寄れば文殊の知恵」と言いますが、日野市には 18 万人ものまちづくり人が住んでいます。

その中では、まちづくりの原石である**若い力**が輝こうとしています。

この力をみんなで一緒に磨いていながら、これからの**未来**をみんなで描いていきましょう。

## 人と人とをつなぐ“場所”と“場”づくり

平成 30 年度第 1 回の地域懇談会は「～みんなでつくる地域の居場所～あなたにとっての居場所とは?」というテーマで実施し、参加者それぞれの居場所をみんなで共有しました。

そこから見てきたことは、居場所の共通点「近い・気軽・共生」です。

平成 30 年度第 2 回地域懇談会では、日野市のいろんなところにある**地区センター**を居場所として活用する方法をみんなで考えたいと思います。

今まで参加いただいた方も、初めての方も、自治会の方も、学生の方も、人生の先輩も、デザイナーの方も、誰でも気軽にふらっと参加してみてください。

## 次回開催日程

※午前 = 10:00~12:15、午後 = 15:00~17:15  
※お車でのご来場はご遠慮ください。

日程	時間	地区名	場所	住所
12/15 土曜日	午前	平山中地区	平山中学校 1階 食堂	平山4-21-3
	午後	七生中地区	七生中学校 2階 食堂	南平6-7-1
12/16 日曜日	午前	四中地区	日野第四中学校 2階 食堂	旭が丘2-42
	午後	三中地区	日野第三中学校 2階 食堂	程久保650
1/26 土曜日	午前	二中地区	多摩平交流センター 3階	多摩平2-9 多摩平の森ふれあい館内
	午後	一中地区	日野第一中学校	日野本町7-7-7
2/2 土曜日	午前	三沢中地区	三沢中学校 1階 食堂	三沢1-17-4
	午後	大坂上中地区	新町交流センター 1階 ホール	新町1-13

- ①申込方法：下記 地域協働課まで電話・FAX・メールにてお願いします。
- ②申込期限：各開催日の 5 日前まで
- ③手話通訳：ご希望の方は 12 月開催分については 11 月 26 日(月曜日)、1 月・2 月開催分については 12 月 25 日(火曜日)までに、地域協働課までご連絡ください。

※申込多数の場合は、会場の都合により申込みを締め切らせていただく場合があります。

「地域かわら版」をさらに魅力あるものにするため、ご意見・ご感想をお待ちしております。

■地域かわら版 第 24 号 平成 30 年 11 月発行  
■発行・編集：日野市企画部地域協働課

■〒191-0011 日野市日野本町 1-6-2  
TEL：581-4112 / FAX：581-4221  
Mail：ckyodo@city.hino.lg.jp